

平成20年8月14日

各位

上場会社名 株式会社 ジーエヌアイ
 代表者 代表取締役社長兼CEO イン・ルオ
 (コード番号 2160)
 問合せ先責任者 経営管理部部長 吉川 哲也
 (TEL 03-3580-0751)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	134	△618	△619	△620	△8.75
今回発表予想(B)	109	△557	△557	△652	△9.19
増減額(B-A)	△25	61	62	△32	——
増減率(%)	△18.7	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	322	△1,192	△1,193	△1,195	△16.86
今回発表予想(B)	253	△969	△969	△1,066	△15.03
増減額(B-A)	△69	223	224	129	——
増減率(%)	△21.4	—	—	—	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	273	△1,285	△1,279	△1,279	△19.18

修正の理由

平成21年3月期通期の売上高は69百万円の減少を予想しています。これは福岡の創薬解析センターの閉鎖に伴う、日本での研究収益の減少によるものです。しかしながら、高コストである日本国内での研究施設の閉鎖ならびに東京本社機能の縮小により、営業損失、経常損失、当期純損失はそれぞれ改善され、営業損失は969百万円、経常損失は969百万円、当期純損失は1,066百万円となる見込みです。なお、当期純損失につきましては、特別損失として事業再編損94百万円を計上した金額となっております。業績の詳細につきましては、平成21年3月期第1四半期決算短信をご覧ください。

※業績予想に関する留意事項

本資料に記載している業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性がありますことをご承知おきください。

以上